

留学生と日本人学生がともに学ぶ

「多文化交流科目」を考える 2015

—理論と実践—

北海道大学では、2013年度より、留学生と日本人学生がともに日本語で学ぶ「多文化交流科目」を創設し、全学教育科目・一般教育演習として提供しています。昨年度に引き続き、今年度も、同様の実践をされている方々、またこのような取り組みに興味・関心をお持ちの方々と意見交換の場を持てればと思います。一日目は、堀江未来先生（立命館大学）に、共修の考え方や理論・実践について、ワークショップ形式で、ご講義いただきます。また、二日目は、実際に共修授業を実践されている先生方に、ご自身の取り組みについてお話しいただきます。みなさまのご参加を、お待ちしております！

日時：2016年2月27日（土）・28日（日）

場所：北海道大学国際本部2階 大講義室 209

（最寄駅：地下鉄南北線 北12条駅）

【スケジュール（予定）】

2月27日（土）13:00（受付開始）～17:00

13:30～17:00 ワークショップ

ファシリテーター 堀江未来（立命館大学）

17:30～懇親会（学内レストラン）

2月28日（日）9:00（受付開始）～13:00

9:30～11:30 実践報告

- ① 北出慶子（立命館大学）
- ② 虫明美喜（東北多文化アカデミー）
- ③ 足立祐子（新潟大学）
- ④ 北海道大学における取り組み

11:45～13:00 全体討論 コメンテーター：堀江未来（立命館大学）



※参加無料、どちらか一日だけ、もしくは一部分だけでも参加できます。

【申し込み】 参加を希望される方は、人数把握のため、2月4日（金）までに、下記、小河原もしくは青木までご連絡ください。また、一日目（27日）終了後、学内レストランにて懇親会を予定しています（4000円程度を予定）。希望される方は、参加申し込み時にあわせてご連絡ください。

【お問い合わせ】 国際本部留学生センター 小河原義朗（ogawara@oia.hokudai.ac.jp）

もしくは 青木麻衣子（maoki@oia.hokudai.ac.jp）までお願いします。